

議 事 録

会議名	令和4年度 第4回 福岡市地域公共交通会議
日時	令和4年10月7日(金) 10時00分~11時00分
会場	エルガーラホール 7階 会議室1
議事概要	議題1 オンデマンド交通社会実験(エリア①・東区)の運行計画案について 議題2 オンデマンド交通社会実験(エリア②・③)の取組状況について
発言者	発言要旨
事務局	<p>●令和4年度第4回福岡市地域公共交通会議を開会する。</p> <p><委員紹介></p>
事務局	<p>●委員7名に出席いただいております。福岡市地域公共交通会議規則第6条第3項に基づき、本会議は成立した。</p> <p>福岡市情報公開条例等に基づき、会議は原則公開としており、議事録については、後日、福岡市のホームページに掲載する。</p> <p>なお、本日3名の傍聴の申し出があり、入室を認める。</p> <p>議事の進行については、福岡市地域公共交通会議規則第6条第2項に基づき、会長にお願いする。</p>
会長	○それでは、議題1について事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>●オンデマンド交通社会実験については、本会議で報告・協議し、様々な意見をいただいたが、今回はエリア①の具体的な運行計画案について会議に諮るもの。まずは議題1に入る前に、大きな方向性として、オンデマンド交通社会実験を進めることでよろしいか、ご意見をいただきたい。</p> <p><説明> 参考資料</p>
会長	<p>○事務局から、議題1の前に、今後の高齢化の進展等を見据え、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに取り組む中で、その手段の一つとして、オンデマンド交通社会実験について改めて説明があった。</p> <p>これまで、複数回、本会議でも取組状況の報告がなされ、委員から、交通事業者との調整や、運行事業者の負担・重荷とならないような仕組みづくりを、といった意見もあったかと思う。今後とも、適宜、取組状況を報告頂きたいが、大きな方向性として、オンデマンド社会実験を進めることについて、ご</p>

	意見があればお願いしたい。
委員	○お願いとして、次に同様の計画等があった場合は、市で今後どのようなことを考えているのか、適宜情報提供をしながら進めていただきたい。
委員	○今年度4回目の開催で、色々と掘り起こしながら取組状況など報告いただいている。高齢化の進展、体が不自由な方の対応を含めて、生活交通の確保は当然必要なことだと考えている。その対応の一つとしてオンデマンド交通があり、あくまで社会実験として、安全にきっちり進めて頂ければいいと考えている。 一方、社会実験が終わった時や途中でも、運行実績など検証をしっかりとやって、オンデマンド交通だけでなく他の交通手段を含めて、既存の公共交通機関をいかに活用するかという方法も同時に考えてほしい。
委員	○地域交通を支える仕組みとして、5年後、10年度という長いスパンで見れば、路線バスが全ての地域まで運行できるという自信はなく、将来の交通体系として、オンデマンド交通が地域を支えて、幹線を走る路線バスに乗り換えるという交通体系になるだろうと思う。ぜひとも色々な分析をして、地域の生活交通を守るという目線でやっていただきたい。
委員	○タクシー業界もお客のニーズに合わせて変わっていかないといけない。 タクシーに対する地域からの声を聞く機会をなかなか設けられていないが、もし何か困りごとがあれば、事務局を通してでも教えて頂きたい。 世の中もデジタル化等色々変わっており、情報提供いただきながら、業界としても取り組んでいきたい。
委員	○タクシー業界として我々もできる限りの協力はしたいが、承知の通りタクシードライバーも高齢化しており、平均年齢が63、64歳のため、あと5年経てば70歳でもう辞めてしまう可能性もある。コロナで2,000人くらいのタクシーの運転手がいなくなり、今日みたいな雨の日にはほとんどタクシーが拾えないというのが現状となっている。 路線バスも高齢化は同じ状況であるので、できれば、このような社会実験と並行して、これからどうしたら良いか、例えば別の会議で審議いただければありがたい。これから先、5年、10年先に、高齢化に向けてどのような形がベストか検討いただきたい。 もちろん我々も協力させていただきたいが、そこにはコストもかかり、タクシードライバーも売上げがないと苦しいので、そこも考慮頂きたい。 また、ITだけではなく、ドライバーとして必ず人が必要となり、安全性が1番大事である。

	<p>社会実験として、どのくらいの予算で、いくら収入があったか、どのくらい負担があるのかというところは、可能であれば教えてほしい。タクシー事業者に1回いくら経費が掛かるかという明細が全然見えてこない。</p> <p>今後、タクシーとしても、「こういう形ならば一緒にできます」というものも提示していきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>○今後、いろいろな調査検証がなされると思うが、社会実験を始めるに当たって、各エリアの目標値はあるか。</p>
<p>事務局</p>	<p>●現時点で、具体的にエリア①で1日何人という目標値を定めているわけではない。</p> <p>まず、運行の工夫として、オンデマンド交通でより効率的に利用者を選ぶにはどのような運行が良いか、広域運行や曜日別運行が、利用者のニーズとマッチングするか見ていきたい。</p> <p>また、収支も厳しいことが見込まれるため、市で収支差額を負担するという形で行うが、地域の企業にも支えてもらう協賛金の仕組みを入れて実験したい。</p> <p>ただし、具体的な目標がないと利用促進の目標も設定しにくいと思うことから、今後、各運行協議会で、皆さんと共有しながら進めていきたい。また、状況等も地域公共交通会議でも報告しながら、検証も進めていきたい。</p>
<p>会長</p>	<p>○他にご質問・ご意見等はないか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>○このような新しい取組みの社会実験について、今後どう発展させるか、取組みへの協力は惜しまないが、情報共有しながら進めてほしいという意見があった。</p> <p>また、取組みについて分析・検証し、地域交通会議で発展性を議論していければと思う。</p> <p>さらに、いろいろな手法を考えていく中の一つとして、今回、オンデマンド交通はどうかと事務局は考えている。また、別途全体のあり方については、考えていかないといけない。</p> <p>総じて、いろいろ意見を頂いたが、大きな方向性として、社会実験を進めることに対しては特段の異論はなかったと思うが、本会議としては「特段の異論なし」ということでよろしいか。</p> <p>(委員からの異議等なし)</p>

事務局	<p>○事務局は、今後とも、適宜、本会議に取組状況等を報告し、ご意見を伺いながら、社会実験の取組みを進めて頂きたい。</p> <p>引き続き、議題1について、事務局より説明をお願いする。</p> <p>議題1 オンデマンド交通社会実験（エリア①・東区）の運行計画案について <説明> 議題1</p>
会長	<p>○ただいまの事務局からの説明について、ご質問・ご意見等はあるか。</p>
委員	<p>○使用車両について、乗車定員4名ということで、恐らくトヨタのJPNタクシー車両で、折り畳み式車いすのまま乗車可能ということだが、この車両は、以前日産が作られていて、現在製造中止になっているNV200という車両と異なり、横から乗車可能できると思う。しかしながら、助手席を倒す必要がある、一般的には、介助者やご家族と一緒に乗られるため、お二人ぐらいで定員になってしまうかと思うが、そのあたり予約の段階でどのように対応するのか。</p> <p>また、定期的にタクシー協会でもUDタクシー研修を行っているが、車いすのまま乗車される場合、乗降におおよそ15分くらい時間が掛かる。場合によっては車いすのまま乗車ではなく助手席に移り移っていただくなどが良い場合もあると思うが、これらについて、システムでの受け方はどうなるのか。運行事業者はどのように考えているか。</p>
交通事業者	<p>●システムの観点からは、今回の社会実験にあたり、事前の会員登録が必要となっており、車いすで乗車される方は、会員登録の時に事前に申請をいただくことになっているため、もしその方から予約があった場合は、乗降で15分取るとか、座席の枠を取るといった形で、システム的に制御を行う。したがって、乗降に時間が掛かることによって運行に遅延が出ないように対応を考えている。</p>
事務局	<p>●今回の社会実験で、乗降に時間がどれくらい掛かるかとか、車いすのまま乗車いただくのが良いのかとか、乗り場の場所によっては時間短縮した方がいいとか、いろんな検討課題も出てくると思う。オンデマンド交通で車いすの方などの運行についても、工夫検証をしていきたい。</p>
委員	<p>○車いすの乗車には、15分程度の時間を要するため、すべてのニーズには応えられていない実情もある。確かに乗りやすい車両であり、福岡市からは、導入促進のため車両の購入に際して1車両あたり20万の補助金もあり、事業者</p>

	も積極的に導入を図るなど、可能な限り対応している。
委員	○オンデマンド交通について、予約の時間帯によりドライバーがトイレに行きたくても行けないとか、休憩が取れないという話を他の事例から聞いたことがある。休憩時間の確保について詳しく聞きたい。
交通事業者	●連続運転が4時間にはならないように、休憩時間を入れることを予定している。ただし、毎日同じ時間を休憩にあててしまうと、その時間に毎日使いたい方が乗れないという可能性もあるため、予約の状況をみながら、法令を遵守し、休憩時間に柔軟性を持たせる一方で、ドライバーの休憩時間はしっかり確保したいと考えている。
委員	○支払手段にICカードとあるが、福岡市の高齢者乗車券（交通用福祉ICカード）は使えるか。
事務局	●福岡市の高齢者乗車券は、今回の社会実験の決済手段としては利用できない。
委員	○事前に地域へ周知した方がよいと思う。
事務局	●運行協議会等で説明しているが、引き続き周知していきたい。
委員	○アイランドシティ等でオンデマンド交通を運行しているが、予約していた利用者が来ない場合が発生している。この場合の運用はどのようになるか。
交通事業者	●ミーティングポイントに利用者がいない場合は、ドライバーからコールセンターへ一報いただき、コールセンターから利用者に一度電話する。利用者がいないケースは稀にあり、時間を勘違いされたとか、忘れていたというケースがあるので、一度利用者に連絡し、キャンセルにするか、通じなければ、次の利用者の予定を遅らせるわけにはいかないため、出発してしまうこともある。着信を一回残して利用者の理解をいただくという形にしている。
委員	○ミーティングポイントの設置について、例えば新宮町等の他都市も含めて、関係者との協議は進んでいるか。
事務局	●新宮町に取組状況等の説明を行っている。また、交通管理者や道路管理者にも確認いただいている。
会長	○他にご質問・ご意見等はないか。

	<p>(意見等なし)</p> <p>○実際の運行計画について色々ご質問がありましたが、運行計画案について異論を述べている方はいなかったと思う。議題1「オンデマンド交通社会実験(エリア①・東区)の運行計画案について」は了承したいと思うが、よろしいか。</p> <p>(委員からの異議等なし)</p> <p>○それでは、福岡市地域公共交通会議として、議題1については了承とする。</p> <p>○次に、議題2について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議題2 オンデマンド交通社会実験(エリア②・③)の取組状況について <説明> 議題2</p>
会長	<p>○ただいまの事務局からの説明について、ご質問・ご意見等はあるか。</p>
委員	<p>○予約センターはアイシンが運営し、運行する第一交通に予約情報が入るのか。</p>
交通事業者	<p>●そのとおりである。</p>
委員	<p>○予約情報をタブレットに反映するということか。</p>
交通事業者	<p>●一度、第一交通を経由し、タブレットに反映する形となっている。</p>
委員	<p>○機会があれば、タクシー協会として運行協議会に参加したいと考えるがどうか。</p>
事務局	<p>●エリア②では、前回の運行協議会で確認し、参加いただいて問題ないということだった。他エリアでは順次確認する予定である。</p>
委員	<p>○利用者の声を聴く機会がなく、時間等があれば、幅広く、色々なことを情報収集させていただきたいので、ぜひ声を掛けていただきたい。</p>
委員	<p>○他市町村で色々なコミュニティバスを運行しているが、どうしても、市外に出ることを避ける、地域の方が行きたいのに行けないという話がある。今回、</p>

事務局	<p>福岡市としては、春日市の病院とか、市外に行きたいという要望については、今後も柔軟に対応されるということか。とても良い話である。</p>
委員	<p>●地域の方の生活圏は、行政区に関わらずまたがることがあると思う。あまり距離があると全体の利便性という点から、どこまでも希望を叶えられるわけではないが、我々としては、基本的には、生活の交通手段を確保するという趣旨から、可能な限り、市外という行政の区域にとらわれず、関係者との協議を進めていきたいと考えている。</p> <p>○要望として、距離があまりに長いと、今後一緒に取り組むときに、300円という金額では難しい場合があると思う。今の段階では、行政が補助することであれば問題ないが、そこも踏まえて、今後検討していただいて、より多くの事業者が参加できるようにしていただければ、より便利になると思う。</p>
事務局	<p>●今後検討していきたい。</p>
会長	<p>○他にご質問・ご意見等はあるか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>○今後とも事務局で関係者と調整いただき、交通事業者も参加可能と確認できたエリアもあるようなので、運行協議会で色々と話し合いをしていただければと思う。</p> <p>それでは、議題2については以上とする。</p>
委員	<p>○その他全体を通して意見等はあるか。</p> <p>○先日、ある自治体の地域公共交通会議に参加したところ、会議終盤に事務局から、AIデマンドを導入したいという唐突な説明があった。</p> <p>これは一部の事務局の話だが、確かに丁寧に話を進めていただかないと、私もびっくりしたので、本日のような意見交換が必要だと思う。</p> <p>今後とも情報提供いただきながら、特に地域の声を聞かせていただくチャンスとして、お叱りごとが多いかもしれないが、それも含めて、声を聴かせていただければと思う。</p>
会長	<p>○他にご質問・ご意見等はあるか。</p> <p>(意見等なし)</p>

<p>事務局</p>	<p>○以上で議事については終了し、進行を事務局にお返しする。</p> <p>●ありがとうございました。本日協議が整いましたエリア①東区の運行計画案については、引き続き、地域・交通事業者・関係者と協議を進め、運行開始に向けて取組みを進めていく。またエリア②・③についても、今後とも地域・交通事業者・関係者と協議を行いながら、運行計画案を作成していきたいのでよろしく願います。</p> <p>議事録については会議資料とともに公開するため、委員の皆様には後日議事録の確認をお願いします。</p> <p>次回会議は、今回報告したエリア②・③の検討の進捗具合により、また改めて日程調整をさせていただく。</p> <p>本日の会議は以上で閉会する。</p>
-------------------	---